

花うさぎの「世界は腹黒い」

日本が普通の国になるように。
産経新聞を応援しています。

日教組国賊論、渡部昇一VS山谷えり子

(<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/entry/1521305/>)

GHQの指示で結成された日教組

教育勅語、道徳、偉人伝、日本の
良さを全否定！「気持ち悪い...」？

<http://twitter.com/#!/hanausagifan>

(2010/03/27) 1/3

Will5月号が発売されました。総力特集は「民主党の暗部日教組」といつもながらタイミングの良いテーマ設定です。渡部昇一氏と山谷えり子さんの対談「日教組国賊論」のほか、義家弘介議員、山際澄夫氏、伊藤玲子さんらが日教組糾弾の論陣を展開しています。



それにしても、知れば知るほど日教組という組織は日本解体を着実に進めてきたのですね。出来れば日教組の組合員の自宅にシールを、日教組の担当する教室の特定をして全国に拡散したい。それによって我が子を守らねばならないという危機的レベルに達していると思います。

先日も伊藤玲子さんとピックアップの帰りに電車でご一緒させて頂き、お話を伺ったのですが、ご高齢にもかかわらず日教組粉砕に並々ならぬ執念を訴えておりました。以下、渡部昇一VS山谷えり子両氏の16ページに及ぶ対談「日教組国賊論」から、その一部を抜粋して紹介致します。本号も読み応えがあります。

道徳教育「気持ち悪い」

山谷（前略）道徳教育も、事業仕分けで三分の一から半額の縮減となりました。忘れもしません、「仕分け人」の藤原和博東京学芸大客員教授は、道徳の補助教材だった「心のノート」を「あるべき心の見本市で、すごく気持ち悪い」と批判、縮減が決まりました。しかし、「人間はこうあるべき」という道徳や「よい価値観」を教えるのが教育なのではないでしょうか。

その一方で、日教組は児童の権利条約に基づいて「ありのままの権利を大事にする教育をしよう」と昨年の全国大会で主張しています。ありのままの権利とは何を指すのか。実態は「授業中に立ち歩く権利」「朝ごはんを食べない権利」「プライバシー保護のため、親に行き先を言わずに出かける権利」などです。

川崎市などではすでに条例が制定されており、子供たちに「権利カード」等が配られ教育が成り立たない状況になっています。今後、広島や新潟でも導入しようとする動きがあります。

編集部 基本的なしつけができていない人間たちが社会に出るようになったら、無法地帯ですね。

渡部 すでに危ない兆候が出てきています。モンスターペアレントという問題のある保護者たちが、どんどん増えています。三、四十年ほど前に校長先生たちの集まりで講演をしたことがあるのですが、そのあとの座談会で、ある校長先生が「親が教育勅語を習っていればその子供がグレてもまだ教育できますが、親が教育勅語を知らない世代だと、その子供がグレた時はもう手のつけようがない」と言っていた。

これからの子供たちは、親はおろか祖父母も教育勅語を知らないという世代になっていきます。大学生の時、昔から通っていた地元の床屋にいったら、「困ったもんだ、教育勅語がないから子供を叱れない」と言う。たとえば「親孝行せよ」と言っても、子供から「なぜ」と聞かれると根拠を示せないからだといっていました。

山谷 教育勅語は、子供の教育に悪いことは書いていませんよね。

渡部 ひとつも悪いことは書かれていない。それを否定し、排除するという事は、むしろ「親孝行しなくてもいい」「兄弟、姉妹は力を合わせなくてもいい」「国の緊急事態には平和や安全を放り出して逃げ出してもいい」と言っているようなものです。

教育勅語はまず、一九四六年にGHQが朗読や神格化を禁じ、一九四八年六月十九日に、衆議院で「教育勅語等排除に関する決議」、参議院で「教育勅語等失効確認に関する決議」がそれぞれ決議されました。公職追放を恐れた議員たちがやったのです。

しかし、教育勅語は「勅語」とあるように、そもそも大臣副書のある法律、法令ではなくあくまで天皇個人としてのお言葉ですから、議会で廃止にする権利などないはず。親鸞の言葉を議会が廃止するわけにはいかないのと同じことです。美濃部達吉博士も教育勅語は天皇機関説、つまり法体系と関係ないと証言していました。

日教組はGHQの指示で

編集部 そもそも日教組白体が、占領政策の一環で作られた。日教組は一九四七年六月八日に結成大会を開いていますが、その前の一九四五年十二月、連合軍総司令部が教員組合の結成を指令しています。

渡部 そうです。そして日教組と思想を同じくする社会党と共産党は日本の独立回復に反対し、サンフランシスコ平和条約への署名を拒否しました。スターリンの意図に沿ったのですが、独立回復に反対するくらいだから国旗も国歌もいらぬでしょう。

アメリカ独立戦争の時に、「祖国と戦うのは嫌だ」と言っていたニューイングランドのアメリカ人がたくさんいましたが、彼らは独立戦争後、アメリカが独立するとカナダに行った。日本の独立反対勢力もシベリアだの中国だのに行けばよかった。北へ行く途中で北海道にとどまったのかもしれないが、もう少し北へ行ってもらうべきでしたね。こういう人たちが国の教育を握っていること自体が間違っている。

山谷 私は四月二十八日の独立回復記念日を祝日にしようと訴えているのですが、今の子供たちは占領されていたこと自体を知らないんです。憲法記念日がどういう日かも知らなければ、なぜ二月十一日が建国記念日なのかも知らない。建国記念日に、今年は皇紀二千六百七十年で、日本の歴史はそれほど長く連綿と続いてきた、自信を持ちましよう子供たちに教えると、最初は「この人はなにを言ってるんだろう」という顔をしています。最後には「へーっ、そうなんだ！でもどうしてそういうことを教えてもらえなかったんだろう」と言っています。

渡部 それは、教育を日教組に握らせたままにしておいた自民党の責任です。

山谷 戦わなかったのがいけないですね。そもそも、憲法も教育基本法も占領中に作られたものであるということ



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
☆マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！☆
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！

検索

izaブログ最高ランキング
【全体】2位 【政治】1位
(2011年12月30日)

*花うさぎ氏は2011年12月27日永眠されました。日本を想う数多くのエントリーを遺して下さった事に心から感謝致します。

花うさぎの「世界は腹黒い」

日本が普通の国になるように。
産経新聞を応援しています。

日教組国賊論、渡部昇一VS山谷えり子

(<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/entry/1521305/>)

GHQの指示で結成された日教組

教育勅語、道徳、偉人伝、日本の
良さを全否定！「気持ち悪い...」？

<http://twitter.com/#!/hanausagifan>

(2010/03/27) 2/3

忘れてはいけません。

渡部 占領中に主権のない状態でできた憲法を、後生大事に持っていることがおかしい。今の憲法ができてから、日本人が東京裁判で裁かれて日本国内で死刑になっているわけですから、それこそ憲法が日本の最高法令ではなかったということの動かぬ証拠です。(中略)

カトリックの教え

渡部 プライベートな話しになりますが、

山谷さんは聖心女子大出身ですよ。

山谷 はい、そうです。

渡部 曾野綾子さんも聖心女子大ですし、なにか保守になるキッカケが大学にあるのかなと思ひまして。

山谷 緒方貞子さんも先輩です。聖心女子大はカトリックの学校で、神と人、真善美など抽象的ですがそういうことを常に考える雰囲気がありましたし、法皇を中心とする大きな家族のようなコミュニティのあり方は、天皇陛下を中心とする日本の情緒豊かな共同体と共通するものもあるかもしれませぬ。

学長はアメリカ人だったのですが、「私たちアメリカの短い歴史とは違って、日本には長くすばらしい歴史がある。日本文化に誇りを持ちなさい」と教えられました。皇室を戴き、神仏習合で歴史を紡いできた日本の美しい国柄を深く考えるきっかけをいただきました。

渡部 支那事変の時に日本の悪口を書いた白人宣教師は、ひとり残らずプロテスタントの牧師です。カトリックの神父は、誰もそんなインチキ報道はしませんでした。聖心女子大のシスターたちは、自身は修道女だから結婚しませんが、非常に結婚制度を重んじていますよね。

山谷 女性は女性であることに誇りをもつべきで、女性としてのありようを大事にしましょう、という教えだったからだと思います。

渡部 私はやはりカトリック系の上智でしたが、入ってよかったと思うのは、戦前にヨーロッパから来た神父さんたちが決して戦前の日本の悪口を一言も言わなかったことです。東京裁判は「インチキのカンガルー裁判だ」と批判している外国人神父もいました。これによって自分の中で、東京裁判史観が絶対ではなくなったのです。戦前から日本にいた外国人神父たちは誰でも、「日本の昔の青年は立派だった」とも言っていました。

日教組は偉人伝が嫌い

山谷 外国の神父さんが日本のすばらしいところをたくさん知っているのに、日教組はそのような人物のことを教えたがりません。安倍内閣で制定した学習指導要領で、伝統文化尊重や国や郷土を愛する態度の育成が盛り込まれました。もっとも、以前から山口県では吉田松陰について学ぶ方針を打ち出していた学校もあります。明倫小学校へ授業参観に行きましたが、一年生から六年生まで松陰先生の教えを暗唱している。小学一年生は、「今日よりぞ幼心を打ち捨てて人と成りにし道を踏めかし」と暗唱してから授業を始めていた。とてもすばらしいことだなと思っていました。

ところがこれに、「価値観の押し付けだ」などといって日教組が反発。山口県の先生から来た手紙によると、民主党党

権になってからは松陰先生の教材を作ろうという動きにも抵抗があり、逆に「吉田松陰は密航をしようとした」などと悪いイメージで教えようとの動きすらあるそうです。

渡部 伝記や偉人伝を読ませることは教育にとって大事なんですが、日教組はそれが許せないんですね。

山谷 日教組は偉人伝が大嫌いなんです。凡人と「格差」があるからといって。

渡部 しかし、子供たちは日本のいい話を聞きたいんですよ。以前、三省堂の英語の教科書に杉原千畝さんの話が載っていた。その部分を試験に出すと、ほかの部分よりも成績がとともよかったそうです。

当たり前のことですが、立派な日本人がいたという話は子供たちが好んで読むからでしょう。最近では、スラバヤ沖海戦で撃沈された英国艦船の漂流乗組員四百二十二名を救助しながら、戦後は誰にも話さずにいたという工藤俊作海軍中佐が艦長だった駆逐艦「雷」の話をする、子供たちは涙を流さんばかりに感動するそうです。

自虐教育は犯罪的悪政

山谷「あんたの家ほどろくでもない家はない」と言われて気持ちのいい人がいないように、自分の国に対して「こんなに悪い国はない」と常に教えられていたら、頑張りやという気力なんて湧くはずがない。教育するどころか、毒をばらまいているようなものです。少しは希望もあって、世田谷のすべての小学校では、一年生から論語や「雨ニモマケズ」を暗唱しています。私もそれを聴いて感動して、暗唱しました。「雨ニモマケズ、風ニモマケズ・・・」(以下全文暗唱)

渡部 素晴らしい(拍手)。

山谷 これこそが日本人の道徳なんです。今の日本人は何でも人のせいにしてあれが悪い、これが悪いと不平不満ばかり言う。しかし自分を勘定に入れずに東西南北走りまわって、みんなに木偶の坊と言われても笑いながら生きる、この心を取り戻すような教育をしなければならぬのに、今の民主党は全く逆のことをしている。犯罪的な悪政です。

渡部 世代を超えて皆が知っているフレーズを口にできる、というのもいいことですね。祖父母や父母と同じ唱歌を子供が歌えるということは、生きた文化の伝承です。そういう意味では、昔の小学唱歌も非常に教育にいい。

山谷 拉致被害者の横田めぐみさんと曾我さんが拉致されて同じ所におられた時期には、二人で布団をかぶって「紅葉」や「ふるさと」を歌い、故郷をしのいでいたと聞きました。しかし、日教組は小学唱歌も忌み嫌っています。まさに渡部先生のおっしゃるように、親子三代にわたって同じ歌を歌えるということそのものを彼らは許せない。記憶の糸を断ち切りたくて仕方がないんです。

渡部 日本の歴史の連続や連帯を嫌うんですね。

山谷 五百曲以上もあった文部省唱歌がなくなりましたが、やっと安倍内閣の時に三十一曲だけですが、共通教材としました。地方が心を育てる教材を作る場合には満額国庫補助すると決めたのですが、これも全部カット。記憶の糸をつなぎ、季節や心、暮らしを歌う歌を認めたくない。日教組の思想そのものです。

渡部 そんなことを教えられて、日教組教師の子供はどんなふうになっているのでしょうか。(以下略 P33-P39)



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画

☆マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！☆
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに…」

わからない事は
調べましょう！

検索

izaブログ最高ランキング
【全体】2位 【政治】1位
(2011年12月30日)

*花うさぎ氏は2011年12月27日永眠されました。日本を想う数多くのエントリーを遺して下さった事に心から感謝致します。

花うさぎの「世界は腹黒い」

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

日教組国賊論、渡部昇一VS山谷えり子

(<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/entry/1521305/>)

GHQの指示で結成された日教組

教育勅語、道徳、偉人伝、日本の良さを全否定！「気持ち悪い...」？

<http://twitter.com/#!/hanausagifan>

(2010/03/27) 3/3



Commented by **tropicasso** さん

2010/03/27 09:10

花うさぎさん、おはようございます。

このお二人の対談なら全てが納得行くものでしょう。早速、購入します。

日教組は反日教育をしてきたあるまじき組織であることは明々白々です。

中山元文科大臣が麻生政権発足当時日教組と断固戦うと言っただけで首にされました。

小林ハカ代議士の裏には日教組です。

ほとんどの国民が日教組の何たるかを知っているのにそれが放置され、組織が温存され、悪弊を守り続けるの放置させているのは何故でしょうね？

マスゴミ+ 現社共的民主党政権+ 文科省官僚+ 日教組の結束だけではないでしょうか？

次期参院選で日教組を増減させると当たり前のことを**マニフェスト**に入れて戦ってもらえれば、浮動票は結構取れるでしょう。

国民は積極的でないにしても現**民主党政権**はおかしいと思っていますから、一定の成果は得ると思います。**自民党**？みんなの党？そのた保守系？

頑張ってください。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/03/27 13:42

To tropicassoさん おこんにちは。

>日教組は反日教育をしてきたあるまじき組織であることは明々白々です。

しかも堂々と大きな顔をしているのが許せないですね。まじで国家保安法などを制定して「反日勢力」を一掃しないと。

>

>中山元文科大臣が麻生政権発足当時日教組と断固戦うと言っただけで首にされました。

>マスゴミ+ 現社共的民主党政権+ 文科省官僚+ 日教組の結束だけではないでしょうか？

日教組が何をしてきたが、一般のマスゴミは全然報道しません。しかし世の中の輿論は潜在的に忌み嫌っていると思います。私立人気もここからきているのでしょう。

>次期参院選で日教組を増減させると当たり前のことを**マニフェスト**に入れて戦ってもらえれば、浮動票は結構取れるでしょう。

そうですね、それも大事な争点にしたいです。

>**自民党**？みんなの党？そのた保守系？

>頑張ってください。

「反・反日」で手を組み救国内閣を作らないと日本が危ないです。



Commented by **gtea** さん

2010/03/27 10:03

花うさぎさん、おはようございます。いつも更新ご苦労様です。

私達の世代(40代後半)が小学生だった頃は、学校の先生の中にも戦前の教育を受けていた方が大勢おられ、一方的な日教組思想を押し付けられなかったお陰で、その後高校や大学等で出会った全学連世代の先生達が広めようとしていた戦前真っ暗史観にすんなり染まらなかった最後の世代だと思います。若気の至りで、左翼思想にかぶれた時期もありましたが、年を経るにつれて、進歩的文化人と称する人々が主張する理想と現実の乖離とか、ダブスタ振り目をのりたりにして「本当の事」を知れば知る程、イデオロギーの為に手段を選ばないのが、ヤクオの本質だと理解するようになりました。

そんな日教組に育てられた世代と自分の頭で考える事をしなかった**無党派層**と言われる人々が誕生させてしまったのが、現政権だと思います。で、もうご存知とは思いますが、この反日政党はとんでもない法案を出してきそうです。TBさせていただきます。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/03/27 13:48

To gteaさん こんにちは。

>戦前真っ暗史観にすんなり染まらなかった最後の世代だと思います。

なるほど。

>イデオロギーの為に手段を選ばないのが、ヤクオの本質だと理解するようになりました。

労働者よ、団結せよ、**連帯**せよと言って必ず全体主義に陥り暴力ですからね。国名に「人民」がつく国ほどその傾向は今でもありますね。

>そんな日教組に育てられた世代と自分の頭で考える事をしなかった**無党派層**と言われる人々が誕生させてしまったのが、現政権だと思います。

その通りですね。

>この反日政党はとんでもない法案を出してきそうです。TBさせていただきます。

ありがとうございます。この法案、ちょっと前に「危険だから取り上げろ」とメールを頂いていました。私も勉強します。



Commented by **stctaku** さん

2010/03/27 12:44

オリンピックでがんばれ日本も、もちろんいいですが、それ以上に日本の伝統である徳育が重要です。江戸時代の中江藤樹は、次のように言っています。「学者とは、徳によって与えられる名であって、学識によるものではない。」

保守(伝統文化を護る)を左翼に対するイデオロギーという人がいますが、保守とはイデオロギーではないと思います。伝統文化を護ることは、その国の国民にとっての国益を護ることではないでしょうか。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/03/27 13:55

To stctakuさん こんにちは。

>保守とはイデオロギーではないと思います。伝統文化を護ることは、その国の国民にとっての国益を護ることではないでしょうか。

はい、正にその通り。「日本人として生きる本能」だと私も思います。

有難うございました。花うさぎ通夜告別式(2012/01/02)

父が遠くへ行って初めて、その生き方を少しは様々な角度から眺めることができるような気が致しております。

以前父とこんな話をしたことがあります。

「尖閣問題が起こっても、震災が起こっても、民主党がこれだけデタラメやっても国民は、大手メディア、新聞の情報でしか判断できない。この国はもうだめだろ...」

父は私の名をよびこう言いました。

「、悲観する必要なんて全くないんだよ。

戦後の歴史で今ほど保守の活動が広がっている時代はない。

それはネットの力を借りて、この国を憂いている人たちが

思いを馳せ行動を開始し、真実の情報を発信し、

多くの人が気づき初めているからだ。

だからお前は、家族を大切に、この国を好きになって毎日を過ごせばそれでいい。

マスゴミに騙されず、自立した人生を送って、

日本を好きになって、

勇気をもって活動しているみなさんを応援してあげて。」

その話しぶりは、叱るでもなく、励ますでもなく、諭すでもなく、

嬉しそうで穏やかな口調でした。

そのときはうまいこと言うなあくらいにしか受け止めていません

でしたが、今は父の穏やかな人柄と凛としたがれない生き方、人

としての器の大きさなど自分との違いをかんじずにはいられません。

これからも、皆様からお寄せいただきましたご厚情と、父の思い

出を大切に参りたいと存じております。



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画

☆マスゴミが報じない正しい歴史、日本が好きな人は必見！☆

「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」

「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう！

検索

izaブログ最高ランキング

【全体】2位 【政治】1位

(2011年12月30日)

*花うさぎ氏は2011年12月27日永眠されました。日本を想う数多くのエントリーを遺して下さった事に心から感謝致します。